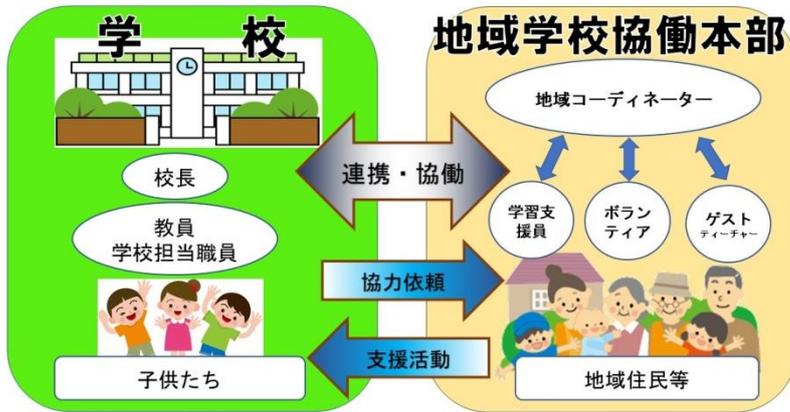


地域学校協働本部だより



地域学校協働本部とは

学校・家庭・地域が一体となり、連携・協働しながら、地域全体で子供たちの学びや成長を支えることを目的とした文部科学省の事業です。地域学校協働本部は、「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校の求めに応じ、保護者や地域ボランティアが学校を支援する活動を円滑に行えるよう、学校と地域の橋渡しをします。

活動報告

見守り 地域在住の約20名のボランティアがオレンジ色のベストを着て、毎日児童の登下校を見守っています。

水泳指導の補助 水泳指導の授業で、先生の様々なサポートをしました。

1年生スタートのお手伝い 新学期、まだ慣れない1年生の朝のお仕度や給食の準備などのお手伝いをしました。

2年生かけ算九九の検定補助 先生が検定をしている間、練習をしている児童の九九を聞いてあげるボランティアです。

畑の世話 8月の閉庁日に、畑の雑草取りや水やりをしました。

授業補助 大学生や地域のボランティアが教室に入り、授業が円滑に進むように、先生の様々なサポートをしています。

その他いろいろなお手伝い ゲストティーチャーによる読み聞かせ(6月)や、保護者による読み聞かせ(11月・12月)、放課後学習教室、漢字検定、運動会のお手伝い、体力テストの計測補助、宿泊学習・校外学習の付添い、学習発表会の受付・列整理、ミシン学習指導の補助、町たんけん見学先との連絡・調整等でもお手伝いしました。

NEW

保護者による読み聞かせ

11月19日～12月13日までの「もみじ読書月間」に保護者による読み聞かせを実施しました。

総勢18名の保護者の皆様に、それぞれ1年生、2年生、かしわ学級などで読み聞かせをしていただきました。



放課後学習教室

毎週水曜日の放課後、宿題等をする学習教室で、大学生や地域のボランティアが児童の質問を聞き、丸付け等を手伝ってくれます。

7月24日の午前に「放課後教室夏休みバージョン」として、夏休みの宿題中心の学習教室も開きました。



昔遊び 2年生が地域の方々に様々な昔遊びを教わり、1年生に伝える学習で、輪投げやめんこ、お手玉、けん玉、あやとり、コマなどを教えていただきました。



福祉体験 4年生がペアになり、1人がアイマスクを付けて、1人がガイドとなって階段をガイドする体験をしたり、目の不自由な方のお話を聞いたり、便利な道具を紹介していただきました。

漢字検定 7月は2年生対象：受検者 20名
10月は、5・6年生対象：受検者 30名、
2月は3・4年生対象：受検者 64名、
で漢字検定を行いました。



協働本部室の前廊下（1年4組の向かい）に漢検学習用の教材コーナーを作りました。

学年別の漢字ポスターや本物そっくりの見本問題などをご用意しましたので、ご自由にお持ちになって漢字の学習にお役立てください。

ボランティア募集しています

様々な活動で子供たちの学びや成長を支えるお手伝いをしていきます。



学校のボランティアをするのに、特別な資格はいりません。簡単な登録だけです。地域の皆様、保護者の皆様もどうぞお気軽にお問合せください。

お問合せ：富士見台小学校 ☎042-481-7640【協働本部】

✉：fujimidai-sho-gakosien@chofu-schools.jp